学校だより　令和７年２月２８日　第１１号

未来と拓く

◇教育目標：夢をもち　未来を拓く子ども
◇重点目標：人・社会・未来とつながるWell-being2024 ～根拠と共有を基に　自分の考えを整え　意見表明できる子どもの育成～

生成AIの活用と責任

校長　南　向　信　一

「鉄腕アトム」と言うマンガをご存じでしょうか？…物語の舞台は21世紀。科学省長官の天馬博士が、亡くした息子にそっくりな少年ロボット・アトムを開発します。アトムは10万馬力のカと、ジェット推進で空を飛ぶ能力を持ち、心優しい少年として、人間とロボットの共存のために活躍します。1952年に漫画連載が開始され、1963年には日本初の30分テレビアニメシリーズとして放映されました。…

さて、アトムの人工知能（AI）は大変優秀で優しい心をもっていました。現在のAIは感情を持つには至っていないようですし、今後そのようなことが可能なのかどうかは私には分かりませんが、技術の進歩は凄まじいスピードで進化しており法整備等が追いついていない印象です。そのような中で先日参加したＩＣＴ活用研修（生成ＡＩ編）の中では、学校の校務の中で生成ＡＩの利活用を推進して方策と授業や子どもたちの使用についての、パイロット校が先駆けて研究している授業実践等についての報告もありました。今後、学校で活用する・しないに係わらず、子どもたちが生成ＡＩに接する場面は増加していくと考えます。そこで、文部科学省「初等中等教育段階における生成ＡＩの利活用に関するガイドライン」より私が最も留意すべきと考える部分のごく一部ですが下の枠内にお示しします。

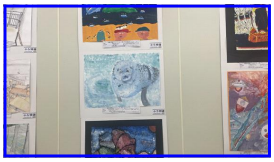
「生成 AI の普及により偽情報が増加する」「フィルターバブル等に子供がさらされている」といった指摘もある中においては、発達の段階に応じた児童生徒の情報モラルを育成することがますます重要であり、また、生成 AI の特徴を踏まえれば、情報の真偽を確かめる（いわゆるファクトチェック）方法等もこれらの活動の一環として意識的に学んでいくことが望ましい。

「基本的な考え方」として「**人間中心の原則**」とあり、「…『参考の一つである』ことを認識すると共に、リスクや懸念を踏まえつつ、**最後は人間が判断し、責任を持つことが重要である**。」

このように生成ＡＩは、インターネット上のデータを基に回答を出すため、間違った内容が示されることがしばしばあります。また、インターネットを使用して得た情報は検索履歴等により学習され、自分の考えや価値観のいわゆるフィルターバブルの中に孤立する情報環境に置かれる事が懸念されます。従って上のガイドラインでは「人間中心の原則」を十分理解し、最終的には自分で判断する力を身に付ける必要がある事が強調されています。加えて、意識的に反対意見に耳を傾ける事が重要になると考えます。生成ＡＩの活用の場面を見極め、その上で活用する際には、様々な意見やインターネット以外の情報もあわせて整理するなどして、活用することが求められるのだと思います。

北北海道学生書道展

2月8日(土)・9日（日）に旭川市民文化会館、展示室で行われた北北海道学生書道展では、昨年に引き続き今年度も「学校奨励賞」をいただくことができました。



また、1月25日（土）・26日（日）に旭川市科学館サイパルで行われた「日専連旭川児童版画コンクール」や2月20日（木）～2月23日（日）旭川市民文化会館、展示室で行われた「旭川市児童生徒作品展」にも、児童の作品を出展し、多数入賞しています。

市内外の児童生徒の作品と並んで、富沢っ子の作品も胸をはっていました。

富沢っ子の頑張りを校外の方に見ていただくよい機会になりました。

児童会選挙

2月18日(火）令和7年度前期児童会選挙がありました。

堂々とした態度での演説。真剣な投票の様子など、認め・高め合う子どもの姿にふれることができました。

マイクのスイッチを切って、自分の声で伝えようとしたり、事前に体育館で練習したり、工夫が見られました。

富沢小学校児童会、バトンタッチです。

クロカン記録会

今年度は富沢クロスカントリーコースが大幅にコース変更をしたため、事前のコース確認に始まり、2回のコース練習を経て、当日を迎えました。コース練習から多くの保護者の方に見守りのお手伝いをしていただき、子どもたちは安心して取り組むことができました。多くの応援ありがとうございました。

当日(2月14日）はコース不良で中止となり、残念でしたが、練習では、恵まれた環境でクロスカントリースキーを楽しむことができました。

めばえ幼稚園交流

毎年お招きしているめばえ幼稚園との交流会が今年は2月5日(水）に行われました。

緊張した面持ちで園児達をおもてなしするはなまる学級の1，2年生。いつもは上級生にお世話してもらう場面もあるのですが、とても立派に活動していました。

神居地区三校交流会

神居地区の神居小、台場小、富沢小の三校の6年生が年に1度交流する会です。例年は神居中学校に集まって活動するのですが、今年は遠隔での交流でした。他の学校の6年生がどんな雰囲気なのか知ることができて、中学校への不安がひとつ消えました。

冬の野山

2月17日(月）18日(火）冬の野山に出かけました。

雪面に残る動物たちの足跡も低学年は見つけて大喜び。

中学年は鳥の声に耳を傾けます。姿は見えなくても、たくさんの種類がいることがわかります。

高学年は鳥や動物を驚かせないように静かに森を歩きます。

冬の野山の楽しみ方を知っている富沢っ子です。

３月の予定

3日(月）　全校集会
7日(金）　お別れ会
15日(土）　卒業証書授与式
17日(月）　振替休業
20日(木）　春分の日
25日(火）　修了式　離任式